

難く、校正の際努めて魯魚の誤謬を訂正したるも、尙ほ且つ遺漏あるべく大方の叱責を蒙るは敢て辭せざるところなれば幸に讀者の諒恕を乞ふ。

昭和二年四月

於玉出寓居 蒲原隆次識

粉濱村誌目次

第一章 總論……………一

第二章 地理……………八

位置及疆域……………(八) 地勢……………(八)

地質及地味……………(九) 氣象……………(一〇)

區劃……………(三)

第三章 戶數及人口……………二三

第四章 沿革……………二六

開發前に於ける本村……………(二六) 神代に於ける住吉……………(二)

大和王朝時代の住吉……………(二四) 奈良朝以後の住吉……………(二六)

こはま(一)……………(三〇) 粉濱村の開發……………(三一)

中在家村附駕輿丁の由來……………(三二) 今在家村……………(三六)

新家附紀州街道……………(三九)

第五章 行政

所屬郡の沿革 (四)	攝津國 (四)
西成郡 (五)	管轄沿革 (五)
徳川時代の行政(一) (五)	徳川時代の行政(二) (五)
徳川時代の行政(三) (六)	明治維新後の行政(一) (七)
明治維新後の行政(二) (七)	明治維新後の行政(三) (七)
町村制實施後の行政(一) (七)	町村制實施後の行政(二) (八)
町村制實施後の行政(三) (八)		

第六章 財政

村財政の今昔 (八)	財政膨脹と其比較 (九)
最近に於ける財政状態 (九)	村税賦課率並諸税負擔 (九)

第七章 教育

學制發布と其以前の教育 (一〇)	明治初年の教育 (一〇)
長尾小學校の沿革 (一〇)	學齡免童及就學兒童 (一一)

第八章 兵事

教育費 (一一)	最近の施設と兒童數 (一一)
村立幼稚園 (一一)	實業補習學校 (一一)
青年團 (一一)	教育會 (一一)

第九章 土木

壯丁検査 (一二)	在郷軍人分會 (一二)
軍人後援會 (一二)		

第十章 交通

水利 (一三)	十三間川 (一三)
堤防切下工事 (一三)		

第十一章 通信

道路及橋梁 (一四)	鐵道及軌道 (一四)
-------	------------	-------	------------

住吉郵便局..... (一四)

第十二章 衛生

- 衛生施設と死亡率.....(一四二)
- 伝染病院.....(一四三)
- 下水道.....(一四七)
- 衛生組合.....(一四八)
- 塵芥及尿尿の處分.....(一四九)

第十三章 上水道

- 村内の飲料水と上水道の必要.....(一五〇)
- 上水道の敷設難.....(一五一)
- 水道敷設費と設備の概要.....(一五五)
- 上水道の完成.....(一五五)

第十四章 警備

- 警察行政.....(一五七)
- 消防施設.....(一六〇)

第十五章 産業

- 産業の概要並趨勢.....(一六一)
- 農業.....(一六三)
- 漁業及畜産業.....(一六六)
- 商業.....(一六九)
- 共同市場.....(一七二)
- 村内の金融状態.....(一七二)
- 粉濱信用組合.....(一七四)
- 工業.....(一七六)

第十六章 神社

- 村農會.....(一七五)
- 生根神社.....(一七九)
- 塞神社.....(一八一)
- 琴平神社.....(一八三)
- 閻魔堂.....(一八四)

第十七章 佛閣

- 松岸寺.....(一八四)
- 西願寺.....(一八五)
- 順照寺.....(一八六)
- 靈松寺.....(一八六)
- 教會.....(一八七)

第十八章 名勝舊蹟

第十九章 編入の顛末

第二十章 民風

附録

目次終り